

関係機関の長 殿

弓削商船高等専門学校長
石田 邦光
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本校では、下記により教員を公募することになりましたので、貴機関関係者へご周知
くださいますとともに、適任者のご推薦をいただきたく、よろしく願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名及び定員 准教授または助教 1名
2. 所属学科 商船学科
3. 専門分野 航海学または運用学に関する分野
4. 担当科目 運送管理学、海技実習、航海学実験など (その他船舶関連の基礎学科)
5. 応募資格 次のいずれにも該当する者
 - (1) 修士以上の学位を有する者が望ましい。
 - (2) 3級海技士 (航海) を有する者が望ましい。
 - (3) 高等専門学校の教育、学生指導 (クラブ活動等) に熱意を持ち、研究活動に意欲のある健康な者。なお、授業以外の主な職務内容の詳細は、別紙1をご覧ください。
 - (4) 博士の学位のない者は、採用後、近いうちに博士の学位を取得すること。
6. 採用予定日 令和4年6月1日以降なるべく早い時期
7. 提出書類
 - (1) 履歴書
 - (2) 著書・論文等一覧 (口頭発表も含む)
 - (3) 主要著書・論文等の概要5件以内およびその別刷 (コピー可)
 - (4) 教育業績
 - (5) 外部資金獲得・共同研究等の状況
 - (6) 企業等における実務経験
 - (7) 高等専門学校での教育と研究に関する抱負
 - (8) 推薦書 1通 (A4判任意様式)
(自薦の場合には連絡の取れる方を併せて記載すること。)
(必要書類の様式は弓削商船高等専門学校のホームページを参照してください。
<https://www.yuge.ac.jp/saiyou>)
8. 応募締切 令和4年7月29日 (金) 17:00必着
ただし、応募があり次第、随時選考を実施し、採用者が決まり次第募集を終了します。
9. 選考方法
 - (1) 1次選考: 書類審査
 - (2) 2次選考: 面接及び模擬授業
(応募書類受付後随時実施、WEB面接の場合もあり)
※面接の際の旅費等は自己負担となります。
10. 提出方法
メール提出 提出書類(1)、(2)、(3)の主要著書・論文等の概要、(4)~(7)
※提出資料(1)は自署・押印したものをPDFにて提出してください。
郵送提出 提出資料(3)の別刷、(8)
(送付先) 〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地
弓削商船高等専門学校総務課人事係
jinji@yuge.ac.jp
※応募書類は、封筒に「商船学科教員②応募書類在中」と朱書の上、簡易書留で郵送のこと。なお、原則として提出書類は返送いたしません。

11. 問い合わせ先 弓削商船高等専門学校 商船学科長 村上 知弘 (むらかみ ともひろ)
TEL: (0897) 77-4637 (直通)
Email: t_mura@ship.yuge.ac.jp

12. その他 独立行政法人国立高等専門学校機構弓削商船高等専門学校は男女共同参画を推進しており、業績（教育業績、研究業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。応募者から取得する個人情報、弓削商船高等専門学校の教員選考に使用するものであり、その他の目的には使用しません。
高専間で異動する場合があります。

弓削商船高等専門学校の教員が携わる授業以外の職務概要について

本校は、「柔軟に対応できる人材」「独創性のある人材」「高い倫理観を持った人材」の育成を掲げ、大学とは異なる特色ある高等教育機関として「瀬戸内の拠点校」となることを目指しております。

このことから教員が携わる職務は、幅広い学生の年齢層（本科：15歳～20歳、専攻科：20～22歳）に対応するため、教育、研究、学校運営のみならず学生指導や地域貢献等多岐にわたります。

以下に、弓削商船高専の教員の授業（実験実習等を含む）以外の職務についての認識を深めていただくために、主な職務の概要を記します。

（1）学級担任

学級担任は、一学級40人程度の学生に対し学級運営を通じて勉学や生活指導など、学生生活全般にわたるきめ細かな指導を行います。ホームルーム、教室清掃の指導、クラスマッチや商船祭、校外合宿研修など各種行事での学生指導、学生の個人面談や保護者との懇談なども行います。

（2）学校運営のための各種委員会等

教務委員会、厚生補導委員会、寮務委員会を始め、その他各種委員会があります。また、校長を筆頭に、教務、学生、寮務、広報の四部門に主事と企画・評価、研究の二担当に副校長を置き学校運営を行っています。なお、主事補は各主事の補佐を行う役割を担い学校運営に携わります。

（3）教育、研究、地域貢献

高専の教員は、教育、研究、地域貢献に積極的に取り組み、その成果を地域社会への貢献につなげることが期待されています。

（4）クラブ指導

ほぼすべての教員が、クラブ指導教員として、日常的な課外活動指導をはじめ、各種コンテスト・商船祭（文化祭）あるいは高専体育大会（地区大会・全国大会）の運営や高等学校体育連盟などの各種大会および練習試合の引率、合宿時の指導などを行っています。

（5）学生寮の宿日直

本校では、原則として全教職員に学生寮の宿直（平日・土・日・祝祭日）または日直（土・日・祝祭日）が割り当てられています。